

各 位

会 社 名 サトウ食品工業 株式会社
 代表者名 代表取締役社長 佐藤 功
 (コード番号 2923 東証第 2 部)
 問合せ先 取締役管理本部本部長
 笠原 康司
 (TEL. 025-275-1100)

平成 17 年 4 月期中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 16 年 6 月 18 日の決算発表時に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 17 年 4 月期中間業績予想数値の修正 (平成 16 年 5 月 1 日 ～ 平成 16 年 10 月 31 日)
 (単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 16 年 6 月 18 日発表)	8,480	△480	△260
今 回 修 正 予 想 (B)	8,499	△443	△433
増 減 額 (B－A)	19	37	△173
増 減 率 (%)	0.2	—	—
(ご参考) 前期 (平成 16 年 4 月期中間) 実績	8,280	△443	△315

2. 平成 17 年 4 月期中間連結業績予想数値の修正 (平成 16 年 5 月 1 日 ～ 平成 16 年 10 月 31 日)
 (単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 16 年 6 月 18 日発表)	18,800	△480	△260
今 回 修 正 予 想 (B)	18,592	△600	△438
増 減 額 (B－A)	△208	△120	△178
増 減 率 (%)	△1.1	—	—
(ご参考) 前期 (平成 16 年 4 月期中間) 実績	17,556	△595	△410

3. 修正の理由

売上高につきましては、食品製造事業はほぼ計画どおりの見込みであります。また、小売事業は消費税総額表示による商品の割高感及びドミナントエリアにおける競合各社の出店にともなう販売競争激化のなか、ほぼ当初計画並みに推移しております。

経常利益につきましては、食品製造事業はほぼ計画どおりの見込みであります。小売事業は競合店対策による営業費用の増加により、経常利益率が当初計画比 1.1%減となる見込みであります。この結果、中間連結経常利益は当初計画を 120 百万円下回る見込みであります。

中間純利益につきましては、食品製造事業は子会社の債務保証損失に備えるため被保証先の財政状態を勘案し損失負担見込み額を引当計上(債務保証損失引当金繰入額 195 百万円)することから、当初計画を 173 百万円下回る見込みであります。また、小売事業は繰延税金資産の回収可能性を見直したことにより、税金費用が増加する見込みであります。この結果、連結中間純利益は当初計画を 178 百万円下回る見込みであります。

なお、通期(平成 16 年 5 月 1 日～平成 17 年 4 月 30 日)業績予想数値につきましては、連結及び個別ともにほぼ当初計画(平成 16 年 6 月 18 日発表)のとおり推移する見込みであります。

(ご参考)

中間連結決算及び中間個別決算は、平成 16 年 12 月 17 日に発表する予定です。

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上